

# 大学院特別講義

(医歯学先端研究特論)(生命理工学先端研究特論)  
(生命理工医療科学先端研究特論)(医歯理工学先端研究特論)

下記により大学院特別講義を行いますので、多数ご来聴下さい。  
なお、講義場所に変更がございますので、ご確認ください。

記

1. 講 師 大阪府監察医事務所 監察医務監  
東京医科大学 教 授  
吉田 謙一 先生
2. 演 題 人の死を生かす…死因究明から学ぶこと
3. 日 時 2019 年 5 月 17 日(金)17 時 00 分～18 時 30 分
4. 場 所 変更前:7 号館【歯学部校舎棟】2 階 2 講義室  
変更後:1 号館西7階 口腔保健学科 第3講義室

## 5. 要 旨

法医学の使命は、異状死の死因究明にある。私は、1999 年、都立広尾病院事件の直後、東大法医学の教授に就任した。そのため、診療行為に関連した“診療関連死”を異状死として刑事司法に委ねること、そして、司法解剖の問題点に対する批判に曝され、対応に努めてきた。

研究上は、事故、暴行、医療等に関連した突然死の死因究明と病態解明に従事してきた。最近 4 年間は、冤罪事件の再鑑定に、これまでの知見を活かしてきた。

連絡先:島崎 一夫(咬合機能矯正学分野 内線 5963 )